

西小倉地域小中一貫校開校準備委員会



《開校準備委員会について》

(仮称)西小倉地域小中一貫校の開校に向けた準備事項について、小中一貫校の校区となる、西小倉小学校・北小倉小学校・南小倉小学校・西小倉中学校の「保護者」・「学校運営協議会委員」・「学校長」において、西小倉地域小中一貫校開校準備委員会(以下「開校準備委員会」という。)を設置いたしました。

開校準備委員会においては、令和8年4月の小中一貫校の開校が、児童生徒・保護者・地域の方々、それぞれにとって、より良くなることを目的として意見交換を行っていきます。

《開校準備委員会の委員が決定しました》

保護者 委員	竹田 明美 (西小倉小)	前畑 臣吾 (西小倉小)
	松村 淳志 (北小倉小)	大友 麻美 (南小倉小)
	小川 保弘 (南小倉小)	荻野 慎介 (南小倉小)
	山口 愛美 (西小倉中)	米村 洋行 (西小倉中)
学校運営協議会 委員	門脇 洋子 (西小倉小)	田中 あゆみ (西小倉小)
	石川 敦子 (北小倉小)	小林 汰功 (北小倉小)
	杉本 厚夫 (北小倉小) 委員長	田端 のり子 (北小倉小)
	中嶋 馨 (北小倉小)	太壽堂 祐美 (南小倉小)
	西村 典子 (南小倉小)	松田 敏幸 (南小倉小)
	安田 恭子 (南小倉小)	栗下 加代子 (西小倉中)
	日野 真代 (西小倉中) 副委員長	
学校(校長)	芦田 吉生 (西小倉小)	市橋 公也 (北小倉小)
	手塚 ゆかり (南小倉小)	齋藤 英司 (西小倉中)

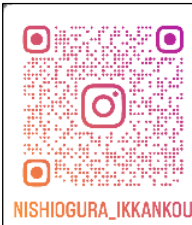
《広報について》

この広報誌では、開校準備委員会の意見交換状況や、各学校における取組内容、工事の状況など、令和8年4月の小中一貫校の開校に向けた動きなどを広報していきます。

また、開校準備委員会の活動内容、(仮称)西小倉地域小中一貫校の整備内容などについては宇治市のHPや公式Instagramもご覧ください。



＜宇治市教育委員会HP＞



(仮称)西小倉地域小中一貫校 Instagram＞

《第1回 開校準備委員会》

日時：令和6年6月4日(火)19時～

場所：西小倉小学校ランチルーム

1. 開会
2. 委嘱状の交付 杉本委員長
3. 委員長の選出 日野副委員長に決定
4. 副委員長の指名
5. 委員の紹介
6. 委員会協議事項
(報告事項)
 - ①校名等について
 - ②目指す児童生徒像や教育目標(案)について(協議事項)
 - ①広報誌について
 - ②その他、意見交換について
7. 閉会

《第2回 開校準備委員会》

日時：令和6年7月22日(月)18時～

場所：西小倉小学校ランチルーム

1. 開会
2. 開校準備委員会について
 - ・開校準備委員会の在り方について
 - ・会議の進め方について
3. 小中一貫校について
「教育目標、目指す児童生徒像(案)」
4. グループ協議・発表
5. 報告事項
 - ・前回(第1回)に出た質問事項について
 - ・校名募集について 校名募集が始まりました!!
 - ・スケジュールについて
 - ・広報誌の名称について
6. 閉会

《第1回の概要について》

校長 から「教育目標・目指す児童生徒像(案)」の報告がありました。

教育目標 互いに尊重し合い 主体的に行動し 未来を切り拓く児童生徒の育成 ～学び つながり しなやかに～

目指す児童生徒像 自ら学び 考える人 他者と対話し つながる人 しなやかに 行動する人 ～We are the Leaders～

広報誌の名称について、どのような名称が良いか意見交換を行いました。

「Well-being(ウェル ビーイング)」「つむぎ」「先駆者」「つながり」「(新一貫校名)だより」や、子どもたちが読みやすい内容などの、意見がありました。

広報誌の名称の検討は第2回に持ち越しました

その他、以下の内容の意見などがありました。

- ・開校だけではなく、閉校に向けた取組なども考える必要がある。
- ・一貫校の開校に関わる中で、どのような教育内容になるか知りたい。
- ・開校準備委員会の位置づけ(決定機関かどうか)や、スケジュール、議論内容を明確にした方がよい。
- ・広報が必要であることや、一貫校を整備することで地域が元気になるきっかけにしたい。
- ・施設内の整備はプライバシーに配慮する必要がある。

《第2回の概要について》

委員長 から「開校準備委員会」についての説明がありました。

調整会議は、委員長・副委員長・4校校長で構成し、意見調整・総合的な判断を行います。

開校準備委員会

小中一貫校の開校が、児童生徒・保護者・地域の方々、それぞれにとって、より良くなることを目的として小中一貫校の開校の準備に必要な事項の**意見交換を行う。**

調整
会議

4校の準備校長会

小中一貫校開校に向けて必要な事項について総合的に検討し、**開校準備委員会に意見を求めると同時に、進捗状況について報告する。**

また、学校としての決定を行う。

校長 から「教育目標・目指す児童生徒像(案)」の報告がありました。

教育目標 互いに尊重し合い 主体的に行動し 未来を切り拓く児童生徒の育成 ～学び つながり しなやかに～

目指す児童生徒像 自ら学び 考える人 他者と対話し つながる人 しなやかに 行動する人 ～We are the Leaders～

「教育目標と児童生徒像」については、各小中学校の児童生徒分析から、「強み」や「弱み」を分析し、大切にしたいことを検討して考えました。

「We are the Leaders」の「the Leaders(リーダーズ)」には、「一人一人がリーダーであり、自分の意志で行動し、自分自身の人生をより良い方向へ導く、引っ張っていく、切り拓いていく」という意味を込めています。

市教委 から 以下の報告がありました。

- ・学校名の募集を開始していること
- ・工事や整備のスケジュールについて
- ・本広報誌の名称について、追加の名称案として、「ともに…」「巨椋野(おぐらの)」の意見が挙がりました
(今後、4校の校長で、案を参考にして決定することにしました)

グループ意見交換と発表 を行いました。

- ・4グループに分かれて、「こんな学校がいいな」というテーマで、意見交換と発表を行いました。

たくさんの意見ありがとうございます。今後の議論内容等の参考にします

《校長からの「教育目標・目指す児童生徒像(案)」の説明の様子》



学校の様子について

現在の西小倉中学校の敷地(グラウンドがあった場所)において、令和6年4月下旬から7月中旬までの間、地盤の改良(地中に杭を打ち地盤を強固にする過程)を行いました。7月中旬以降は、校舎棟やアリーナ棟の基礎工事を開始しています。

【下図は校舎棟の南東側に位置する場所における基礎工事実施中の状況】



西小倉中学校ブロックの合同研修会について

8月21日(水)に、西小倉中学校において、西小倉中学校と3つの小学校(西小倉小学校、北小倉小学校、南小倉小学校)の教職員が一同に集まり、共同で研修を行い、また8つのワーキンググループに分かれて、小中一貫校開校に向けての、方針や活動内容・計画事項などの検討協議を行いました。今後も、このような取り組みが増えていきます。

学校名の募集について

令和8年4月に開校予定の(仮称)西小倉地域小中一貫校の「小中学校名」「愛称」の募集を開始しています。

詳しくは、宇治市教育委員会のホームページをご覧ください。



広報誌の名称について

本広報誌の名称は「巨椋野(おぐらの)」にしました。広大な巨椋池の干拓地が西小倉地域の源になっており、4つの小中学校の、校名・校歌に巨椋(小倉)が入っていることから、わかりやすく馴染みのある名称です。

今後も、学校づくりの様子を、広報誌「巨椋野(おぐらの)」を使って、広報していきますので、よろしくお願いします。